



TOHOKU DOCUMENTARY TRILOGY DIRECTED BY KO SAKAI AND RYUSUKE HAMAGUCHI

# 東北記録映画三部作 全四編 連続上映会＋トーク・ディスカッション

**2016年3月7日(月)～3月10日(木)** 入場無料・申込不要  
鹿児島大学 郡元キャンパス 法文学部 1号館 1階 101教室

3月7日(月)

開場18:00～ 上映開始18:30～ 『なみのおと』

3月8日(火)

開場18:00～ 上映開始18:30～ 『なみのこえ 新地町』

3月9日(水)

開場18:00～ 上映開始18:30～ 『なみのこえ 気仙沼』

3月10日(木)

開場18:00～ 上映開始18:30～ 『うたうひと』

上映後トーク・ディスカッション **中路武士 × 濱口竜介 (Skype出演)**

震災から5年。  
監督と一緒に、  
考えてみよう。

【主催】 科学研究費補助金（研究活動スタート支援）（研究課題番号：26880017）

「映画・映像メディアに関する地域ネットワーク型アーカイブ学の基盤形成」

【問い合わせ】 鹿児島大学 学術研究院 法文教育学域 法文学系（法文学部人文学科）中路武士研究室

tel/fax: 099-285-8909 e-mail: nakaji@leh.kagoshima-u.ac.jp

ここに、被災の風景はほとんど現れない。  
あるのはただ、語ること、そして聞くことだ。



### 『なみのおと』 (HD [Blu-ray上映])

2011年3月11日の津波被害を受けた三陸沿岸部に暮らす人々の「対話」を撮り続けたドキュメンタリー映像。友人、夫婦、仕事仲間など親しいもの同士が、震災について見つめ合い語り合う“口承記録”の形がとられている。互いに向き合い対話する事は震災そのものに向き合うことでもあるのかもしれない。被災地の悲惨な映像ではなく、対話から生成される人々の「感情」を映像に残すことで、後世に震災の記憶を伝える。

2011年/ドキュメンタリー/日本語/カラー/142分 監督：酒井耕・濱口竜介 撮影：北川喜雄 整音：黄永昌 製作：東京藝術大学大学院映像研究科 制作者：堀越謙三・藤幡正樹 製作助成：芳泉文化財団/German Japanese Association 制作協力：せんだいメディアテーク<3がつ11にちをわすれないためにセンター> 配給：silent voice LLP



### 『なみのこえ 新地町/気仙沼』 (HD [Blu-ray上映])

宮城県気仙沼市と福島県新地町での対話が記録された。「被災者」の声ではなく、現実にそこに生きる「一人ひとり」の声として。百年後、私たちは「死者」であり、この映画は「死者の声」になっているだろう。ここに収められた彼/彼女らの声と、今は聞くことのできない波に消えた声が、百年後の未来で繋がっていることを祈って、この映画は撮られている。『なみのこえ 新地町』『なみのこえ 気仙沼』の二編構成。

2013年/ドキュメンタリー/日本語/カラー/109分(気仙沼) 103分(新地町) 監督：酒井耕・濱口竜介 実景撮影：佐々木靖之・北川喜雄 整音：鈴木昭彦・黄永昌 カラリスト：馬場一幸 制作者：芹沢高志・相澤久美 制作：silent voice LLP 制作助成：公益社団法人 企業メセナ協議会(GBFund)・NPO法人 アートNPOリンク(アートNPOエイド)・P3 art and environment・一般社団法人 震災リゲイン 制作協力：せんだいメディアテーク<3がつ11にちをわすれないためにセンター>・NPO法人 記録と表現とメディアのための組織remo 機材協力：東京藝術大学大学院映像研究科 協力：気仙沼市民会館・気仙沼商工会議所・気仙沼本吉地域防災センター・気仙沼漁業センター・気仙沼大曲コミュニティセンター・新地町役場・目黒鉄工・相馬双葉漁業協同組合新地町支所・新地町図書館・細谷修平・株式会社 はらぼろ



### 『うたうひと』 (HD [Blu-ray上映])

古来より口伝えで人々に受け継がれてきた民話。栗原市の佐藤玲子、登米市の伊藤正子、利府市の佐々木健を語り手に、みやぎ民話の会の小野和子を聞き手に迎えて、伝承の民話語りが記録された。語り手と聞き手の間に生まれる民話独特の「語り/聞き」の場が、創造的なカメラワークによって記録され、スクリーンに再現される。背景となった人々の暮らしと共に語られることで、先祖たちの声が甦る。映画と民話の枠を超えた、新たな伝承映画が誕生した。

2013年/ドキュメンタリー/日本語/カラー/120分 監督：酒井耕・濱口竜介 出演：伊藤正子・佐々木健・佐藤玲子・小野和子(みやぎ民話の会) 撮影：飯岡幸子・北川喜雄・佐々木靖之 整音：黄永昌 タイミング：定者如文 制作者：芹沢高志・相澤久美 制作：silent voice LLP 制作助成：文化芸術振興費補助金・公益社団法人 企業メセナ協議会(GBFund)・公益財団法人 全国税理士共栄会文化財団 制作協力：せんだいメディアテーク<3がつ11にちをわすれないためにセンター>・みやぎ民話の会 機材協力：東京藝術大学大学院映像研究科・合同会社epigraph

## トーク・ディスカッサント プロフィール

### 濱口 竜介 (はまぐち・りゅうすけ)

1978年、神奈川県生まれ。映画監督。東京大学文学部卒業。東京藝術大学大学院映像研究科修了。東日本大震災後、東北に拠点を置き、被災者へのインタビューから成る『なみのおと』『なみのこえ』、東北民話の記録『うたうひと』(共同監督：酒井耕、2011～2013)を制作。主な監督作品に、『PASSION』(2008)、『親密さ』(2012)、『不気味なものの肌に触れる』(2013)、『ハッピーアワー』(2015)など。

### 中路 武士 (なかじ・たけし)

1981年、熊本県生まれ。鹿児島大学学術研究院法文教育学域法文学系(法文学部人文学科)准教授。早稲田大学第一文学部卒業。東京大学大学院学際情報学府博士課程単位取得退学。専門は、映画論・メディア論。著書に、『デジタル・スタディーズ1：メディア哲学』『デジタル・スタディーズ2：メディア表象』(ともに東京大学出版会、共著、2015)など。